

2026年3月27日

西武建設株式会社（所在地：埼玉県所沢市、代表取締役社長：佐藤誠 以下西武建設）は、2024年度に約30年ぶりの作業着（ユニフォーム）全面リニューアルを実施しました。

これに伴い、旧作業着の回収・リサイクル化を約1年掛けて実施し、全社から回収した、**合計 2,267.8kg** の旧作業着のみを原料として、タオル・ソックスへと循環再生しました。



旧作業着回収

当社の旧作業着のみを原料に
タオル・ソックスへ

＜取り組みの詳細＞

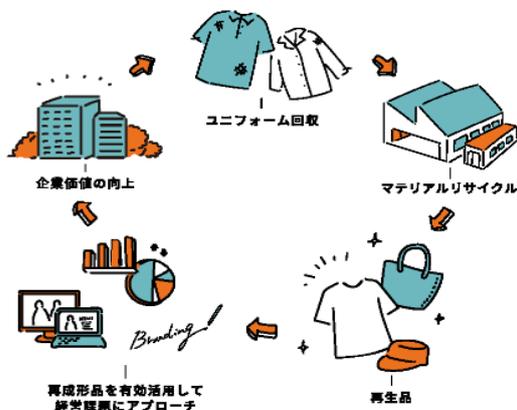
- 回収総重量：2,267.8kg
- 再生品目：タオル・ソックス
 - ※タオルは、社員へ配布し日常的に活用するとともに、SDGs活動の一つとして採用活動の場で学生に直接紹介する機会にも活用してまいります。
 - ※ソックスは、現場での日常的な使用に活用してまいります。
- 目的：環境負荷低減（廃棄物削減・CO₂排出抑制）、循環型経済促進、SDGs 具体的施策

＜今回の活動における社会的意義＞

本活動は単なる資源再利用に留まらず、サーキュラーエコノミー（循環型経済）の取り組みとして位置付け、持続的成長を目指す企業価値向上をテーマに据えました。

そして、長年親しまれたアイボリーカラーの旧作業着を原料に「形（かたち）」として残すことで、当社の歩みを象徴し、新たな形で現場や社会へ循環させます。

今回のリサイクル



今回のリサイクル手法（マテリアルリサイクル）は株式会社エコログ・リサイクリング・ジャパン（所在地：広島県）の全面協力により実現いたしました。

当社は、2020年に長期的な成長戦略として“西武建設 2030 ビジョン”を策定し、様々な変革に取り組んでいます。当社は今後も環境保全と企業成長を両立させる取り組みを継続し、社会課題の解決に貢献してまいります。そして、ものづくりを通してワクワクする未来を共創し、西武建設がステークホルダーの皆様から信頼される企業であり続けるよう、これからも挑戦を続けてまいります。